宮崎森林管理署都城支署交渉 (全国林野関連労働組合都城支署分会)

議事要旨

1日 時 令和2年12月4日(金)12:13~12:59(46分)

2場 所 宮崎森林管理署都城支署 会議室

3出席者:

宮崎森林管理署都城支署 有蘭 敏行 支署長

同 木村 宏 総括事務管理官

全国林野関連労働組合都城支署分会 水本 博充 委員長 稲員 優次 副委員長 同 髙木 一将 書記長 同 阿部 一元 執行委員 同 犬童 伸博 執行委員 森 俊之 執行委員 同

4交渉事項

- (1) 令和2年度事業実行及び令和3年度事業予定について
- (2) 労働安全について
- (3) 労働諸条件の改善について
- (4) その他

5議事概要

- (1) 令和2年度事業実行及び令和3年度事業予定について
- 組合) 令和2年度事業実行の進捗状況はどのような状況か。
- 当局) 各事業について早期発注に努め、当初予定どおりの進捗状況と認識している。 ただ、立木販売については、新型コロナウイルス感染症の関係で販売できていな いところである。
- 組合) 令和3年度事業予定はどのような状況か。
- 当局) 令和3年度の事業予定について、具体的な情報は現段階ではないところである。
 - (2) 労働安全について
- 組合) 今年度請負事業体等の災害が多発している。労働安全対策の考え方を伺いたい。
- 当局) 請負事業体等へは、発注者の立場から契約時や定期的な安全パトロール時に指導や文書での要請も行っているところであり、引き続き、機会ある毎に要請等を 実施し災害の未然防止に取り組んで参りたい。

- 組合) 平成30年度にダニ刺咬により職員が亡くなったが、ダニの刺咬対策について 考え方を伺いたい。
- 当局) ダニ刺咬等における安全対策については、職員が亡くなるという事態を踏まえ、 忌避剤等の使用や林野通知を徹底するなど指導したところであり、今後も、まず は咬まれない、咬まれた場合の対策等を徹底し、各種通知等に基づいた対策に取 り組んで参りたい。

また、忌避剤等の適切な使用方法を外部講師に指導していただく場を設けるなど安全対策に取り組んで参りたい。

- 組合) 平成30年度に北海道局管内において狩猟者の誤射による重大災害が発生した。 狩猟期間中の安全対策について考え方を伺いたい。
- 当局) 狩猟期間における安全対策については、猟友会や関係機関への要請、立入禁止 区域の設定、目立つ服装の着用及びノボリ旗の設置など災害の未然防止に取り組 んでいるが、二度とこのような災害が発生しないように、引き続き取り組みを強 化して参りたい。
- 組合) 近年、熱中症で亡くなる方が多くなっている。国有林で、熱中症での被害者が 出る前の予防対策として、空調服の導入についての考えを伺いたい。
- 当局) ここ数年の夏の暑さは異常であり、森林官等過酷な暑さの中で業務を行って頂いていると思っている。

空調服は「涼しくて、夏場には有効である」ことなどを局へ報告し、導入に向けて要望して参りたい。

- (3) 労働諸条件の改善について
- 組合) 超過勤務の状況を伺いたい。
- 当局) 超過勤務縮減等、労働時間の短縮については、職員の心身の健康保持及びゆと りある生活の実現等の観点から重要な課題であると認識しているところである。 今年度も山地災害の発生や各種業務の発注等に係るものや、事業量の多い当署 であることからも各担当者には大変ご苦労をおかけしている。

今後、特定の係が業務過重とならないように毎月の実施状況をチェックし、応援体制や非常勤職員の有効活用を図り、縮減に向けた取り組みを行って参りたい。

- 組合) 年次休暇の取得状況はどのような状況か。また、取得が少ない者へは取得を促す指導をお願いしたい。
- 当局) 年休の取得促進を図ることは、職員の心身の健康保持等の観点から、大変重要な事であると認識しているところである。今年もあと一カ月となったが、引き続き、目配り・気配り等を行い声かけを行うなど、取得しやすい雰囲気づくりに努めて参りたい。

- 組合) 要員の確保、特に現在の空きポストの解消を要望する。
- 当局) 要員の確保については、事業量が増加してる中でご苦労して頂いていることは 認識しているところであり、要員の確保や非常勤職員の増員のための予算要求な ど、上局へ相談しながら取り組んで参りたい。
- (4) その他
- 組合) 業務に必要なソフト及び周辺機器を導入し、業務負担を軽減することを要望する。
- 当局) パソコンに必要なソフトや周辺機器については、禁止ソフト以外で真に必要な ソフトであれば、担当課に相談し許可を得て予算が確保できれば導入可能と考え る。

(以 上)